

研究室彙報（一九六三年度前期）

I 社会学会公開講演会

○第十二回 五月十七日（金）午前一〇時半—一二時 於有隣館
ハバァフォード大学教授A・リード博士「アメリカにおける
人種問題」

○第十三回 五月十七日（金）午後二時半—四時 於弘風館

京都第一赤十字病院副院長 菅野正雄氏、淀川キリスト教病
院社会事業部長ジュン・ラム氏「病院と医療社会事業」

○第十四回 五月二十九日（水）午後二時半—五時 於弘風館
本学教授城戸又一氏「現代における表現の自由の問題」、北
村日出夫氏「TV番組『ひとりっ子』放送中止をめぐって」
（TV映画「ひとりっ子」のスライド上映）

○第十五回 六月十九日（水）午後一時—二時半 於弘風館
京大人文科学研究所助教授会田雄次氏「自分のみた同時代史」

○第十六回 六月二十四日（月）午後一時—二時半 於尋真館
三洋化成工業KK管理課長 伊藤武男氏「職務給導入をめぐ
る問題点」

II 調査研究

○昭和三十八年度（昨年度の継続）文部省科学研究費助成によ
る総合研究「近代化過程における伝統産業の社会学的研究—
西陣機業の変貌過程を中心として」（代表者伊藤規矩治教授）
の調査研究 伊藤「社会問題と福祉活動」青井「大規模機業
経営者の意識」橋本「出機制の機能」の三教授、松本助教

「機業主問の共同関係」宮城講師「零細機業従事者の生活構
造と意識」参加、七、八月調査実施

○昭和三十八年度（昨年度の継続）

共同研究「社会福祉の課題としての部落問題」（住宅問題を
中心として）共同調査研究 嶋田、小倉教授、大塚、井垣助
教授、住谷馨専任講師参加

○昭和三十八年度（昨年の継続）総合研究「京都の近代化と時
代映画」社会学科より、住谷教授「京都における時代映画の
背景」小倉教授「時代映画と西陣の風土」参加

III 学会報告

○昭和三十八年五月二十五日

日本新聞学会春季研究発表会（於上智大学）

和田洋一教授「北朝鮮の新聞と放送」

○十月十九日

日本社会政策学会関西部会（於同志社大学）

小倉襄二教授「公的扶助の論理と朝日訴訟」

○十月二十六日

日本新聞学会秋季研究発表会（於関西学院大学）

シンポジウム「日本の新聞」和田洋一教授

○十月二十六日、二十七日

日本社会福祉学会（於都立大学）

シンポジウム「経済開発と社会福祉」嶋田啓一郎教授

○十一月一日、二日

日本社会政策学会（於神戸大学）

生活問題・社会保障合同分科会

小倉襄二教授「わが国救貧制度と生存権」